

開催日	2025年4月19日(土)
開催時間	13:30～16:50
名称	空間情報と地理情報システム、および衛星データの利活用
主催	(公社)日本技術士会神奈川県支部
開催場所	波止場会館 4 階 大会議室 および Web 中継
行事内容	講演会
参加人数	117名(会場31名+Web 86名)

内容

I 講演概要

【講演1】空間情報と地理情報システム

講師:中嶋 幸宏 氏

アジア航測株式会社 行政支援サービス部 技術部長 兼 まちづくりデザイン部
技術士(情報工学)、測量士、空間情報総括監理技術者

地図上に表現できる空間情報。単なる見る地図に留まらず、マーケティング、土木・建築、ナビゲーション等々、多様な分野で利用されている。地理情報システム(GIS)は、こうした情報を管理する基盤です。国内では30年前の阪神・淡路大震災を契機に普及がはじまり、現在は多くのオープンデータ、オープンソースソフトウェア、そして商用サービスにより、手軽に利用できるようになった。本講演では、空間情報のデータから管理・分析する地理情報システムとその応用例、そして国土交通省の取り組む3D都市モデルについて説明された。

【講演2】衛星データプラットフォームTellusとその利活用

講師:菅谷 智洋 氏

株式会社Tellus コーポレート部

様々な分野でビジネス創出や利活用が広がっている衛星データが注目されている。Tellus は多くの衛星データが集約される衛星データプラットフォームである。本講演では、リモートセンシングの概要、衛星によるリモートセンシング、光学データと SAR データの特徴、リモートセンシング活用例について説明された。実際に Tellus Satellite Data Traveler による衛星データの活用方法が紹介された。



講演 1: 中嶋 幸宏 氏



講演 2: 菅谷 智洋 氏



会場風景